➡ 「京都版地域クラブ(仮称)」及び「放課後活動」の愛称等募集要項 ➡

京都市では、本年7月に「京都市学校部活動及び地域クラブ活動推進方針」を策定し、市立中学校の部活動に代わる新たなスポーツ・文化芸術活動である「京都版地域クラブ(仮称)」等の実施に向けた環境の整備を進めています。令和10年度に「京都版地域クラブ(仮称)」等を開始するにあたり、子どもたちにとって分かりやすく、親しみを持ってもらえるような愛称等を募集します。

中学生がワクワクし、活動に参加したくなる愛称等を考えてみませんか?

◇募集要項◇

- 1 「京都版地域クラブ(仮称)」及び「放課後活動」について
 - ①「京都版地域クラブ(仮称)」について
 - ・ 現在の部活動のような学校単位での設置ではなく、生徒の移動距離等を考慮した身近な地域ごと に、バランス良く活動場所や活動内容を設定します。
 - ・ 「京都版地域クラブ(仮称)」は学校管理外の活動のため、指導者は地域や民間団体の方、大学生等が担うことを想定しており、学校だけでなく地域全体で生徒たちの健全な育成に関わっていきます。
 - 費用は原則本人負担です。

②「放課後活動」について

- ・生徒の放課後の選択肢をさらに広げるため、平日完全下校の時刻(17 時)まで、市立中学生に学校内での活動の場を確保します。
- ・「放課後活動」は学校管理内で実施しますが、活動内容は生徒が学校とともに主体的に考えて取り 組むことが基本となります。
- ・ 費用負担は原則ありません(用具等の実費のみ負担)。

2 募集の内容

- ① 「京都版地域クラブ(仮称)」の愛称募集
- ② 「京都版地域クラブ(仮称)」のキャッチコピー※募集 ※「京都版地域クラブ(仮称)」の魅力を短く端的に伝え、興味を引くための言葉
- ③ 「放課後活動」の愛称募集

3 募集する愛称などのポイント

- ・ 愛称やキャッチコピーは、子どもたちの参加や、「京都版地域クラブ(仮称)」を運営いただく地域・民間団体の参画を呼び掛ける際などに使用します。
- ・「愛称」は、「部活動=ブカツ」のように分かりやすく、親しみやすいもの、「キャッチコピー」は、子ども が楽しみ・ワクワクする要素が含まれるものの応募をお待ちしています。
- ・例えば、神戸市では、「地域クラブ」の愛称として「KOBE◆KATSU(コベカツ)」、キャッチコピーとして「やりたいことに、きっと出会える」を用いています。また、新潟市立台新中学校では、「放課後活動」の愛称として「放課後デザイナー活動」を用いています。

4 応募資格

市内在住、又は市内に通学通勤されている方

5 応募規定

- ① 別添「応募用紙」に、必要事項及び応募作品を記載のうえ、提出してください。
- ② 応募は、上記2①~③それぞれについて、1人1点までとします。
- ③ 個人での応募のみとなり、グループでの応募はできません。
- ④ インターネット上の作品など、他人の作品を模倣(真似)することは禁止します。

6 応募作品の取扱い

- ① 応募作品については、採用・不採用に関わらず返却はできません。
- ② 採用された作品についての著作権、使用権をはじめ一切の権利は京都市及び京都市教育委員会に帰属するものとします。

7 応募方法

インターネット、郵便

8 応募締切

令和7年12月24日(水)必着

9 審査方法

「京都市学校部活動及び地域クラブ活動在り方検討会議」において審査し、京都市・京都市教育委員会において決定します。

10 審査結果の発表等

採用された作品は、本市ホームページ等への掲載を予定しています。 また、採用された作品に関する応募者の属性※及び氏名についても、本市ホームページ等に掲載することがあります。公表を希望されない場合は、その旨応募用紙に記載してください。

※属性…幼児、小学生、中学生、高校生、大学生、保護者、教職員、スポーツ関係者(指導者等)、文化 芸術関係者(指導者等)、その他